31 給与支払報告書(総括表)
和歌山県　美浜町長

平成　　年　　月　　日 提出(追加・訂正)

A	B	給与支払者番号
※	※	※

給与の支払期間	平成　　年　　月分から　　月分まで		
給与支払者の個人番号又は法人番号			(右詰めで記入してください)
フリガナ		提出区分	年間分・退職者分
給与支払者の名称又は氏名	㊞	事業種目	
所得税の源泉徴収をしている事務所又は事業所の名称		受給者総人員	人
		提出市町村数	
フリガナ		報告人員 特別徴収 住民税を給与から差し引きする人	在職者　人
同上の所在地	〒	普通徴収 住民税を給与から差し引きできない人	退職者　人
特別徴収関係書類の送付先	〒 注)送付先の新規設定・変更がある場合のみ記入		乙欄その他　人
		計	人
給与支払者が法人である場合の代表者の氏名	㊞	住民税を特別徴収(給与から差し引き)する場合、納入書の送付は必要ですか	必要　納入書を使用して納入
			不要　金融機関の納入サービスを利用
連絡者の氏名、所属課、係名及び電話番号	所属 課係名 (フリガナ) 氏名 (電話番号　－　－　)	所轄税務署	税務署
		給与の支払の方法及びその期日	
関与税理士等の氏名及び電話番号	氏名 (電話番号　－　－　)	特別徴収税額の払込みを希望する金融機関	(名称) (所在地)
		30年度指定番号(給与支払者番号)	新規

給与支払報告書(個人別明細書)につけて一月三十一日までに提出してください。

キリトリ線

注)個人事業主の方は、個人番号を記入してください。本表を提出する際は、番号及び身元確認書類の提示又は提出(確認書類又はその写し)が必要です。

注)普通徴収として給与支払報告書を提出する場合は、普通徴収切替理由書(兼仕切り紙)を添付して提出してください。

注)※の欄は、美浜町の記入欄です。給与支払者の記入は不要です。

※下記:美浜町使用欄

普通徴収切替理由(兼仕切紙)

美浜町　長あて　　平成　　年　　月　　日

指定番号	
事業所名	

普通徴収として取り扱う給与受給者の人数と切替理由ごとの内訳は下記の通りです。

略号	普通徴収への切替理由	人数
a	退職者または給与支払報告書を提出した年の5月31日までに退職予定の方	人
b	給与支給額が少なく、個人住民税を特別徴収しきれない方	人
c	給与の支払が不定期である方(例:給与の支払が毎月ではない)	人
d	他の事業所から支給される給与から個人住民税を特別徴収している方(乙欄該当者)	人
普通徴収合計人数		人

※この切替理由書(兼仕切紙)の下は、個人住民税を給与から特別徴収できない方(上記理由a～d)の給与支払報告書(個人別明細書)を綴ってください。

※この切替理由書(兼仕切紙)の添付がない場合は、全従業員が特別徴収の対象となります。

〈留意点〉

①この切替理由書(兼仕切紙)は、普通徴収対象者(特別徴収できない人)の給与支払報告書個人別明細書の上に付けて提出してください。

※提出時の綴り方については下図をご参照ください。

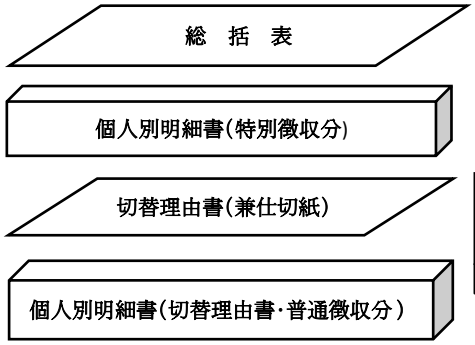
※eLTAXを利用される場合は、切替理由a～dいずれかを摘要欄の最初に入力するとともに、普通徴収欄にチェックを入力してください。その場合、この切替理由書の提出は不要です。

②総括表の普通徴収欄の人数と切替理由書(兼仕切紙)の合計人数が一致することを必ずご確認ください。

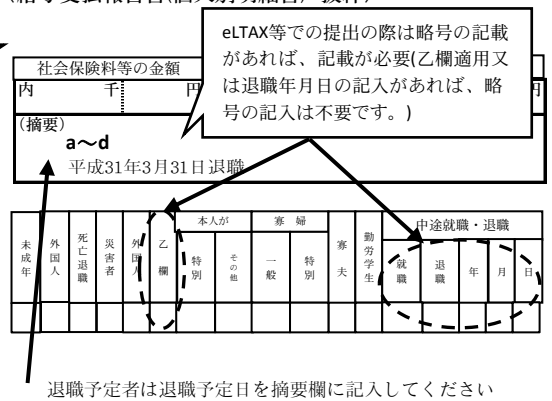
③a～dの4項目以外が理由の場合、普通徴収は認められません。

④上記切替理由と同一の項目が記入されていれば、任意の様式での提出でも構いません。

〈提出時の綴り方〉



〈給与支払報告書(個人別明細書)　抜粋〉



退職予定者は退職予定日を摘要欄に記入してください